

至徳

射水市立金山小学校
学校だより

令和7年6月9日

No. 3



6月に入りました。気温が日増しに高くなっているような気がします。同時に植物を育てる恵みの雨が降り、どんどん成長していく時期となります。子供たちも年度当初のときとは違い、少しずつ成長しているように感じています。

異学年で共に行う活動を通して

金山小学校は、1・2年生、3・4年生、5・6年生で活動することが多く、田植え体験や体育、校外学習等で一緒に取り組んでいます。この異学年での活動のよいところの一つとして、上の学年の子供たちがよいお手本になっていることがあります。先日行った田植え体験では、6年生がお手本とばかりに率先して取り組んでいる様子が見られました。このようなことは、体育で行っているスポーツテストでも見られます。上の学年の子供たちは体力があり、下の学年の子供たちのお手本となっていました。

また、異学年の交流も自然と行われています。5年生がバケツ稲を育てています。ある朝、バケツ稲の水替えをしている5年生に「茶色くなっている葉はとるんだよ」と教えている6年生がいました。その次の日、今度は5年生が4年生にそのことを教えていました。このように、子供たち同士で自然に学んでいく姿がとてもすてきだなと感じました。



田植え体験



バケツ稲栽培



避難訓練（火災対応）を行いました

5月21日、火災対応の避難訓練を行いました。授業中に給食室から出火したとの想定で、みんな真剣に「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」の約束を守ってグラウンドに避難しました。その後、6年生は初期消火訓練として実際に消火器を扱う実技に挑戦しました。訓練を生かして、学校だけでなく、公共の施設においても、「自分の命は自分で守る」という意識を高めてほしいです。



植物にふれ合う体験を通して

各学年の子供たちはそれぞれ、様々な植物にふれ合う体験を行っています。体験を通して科学的な見方や考え方を養うとともに、植物の生長を願うやさしい気持ちを育んでいきます。また、体験活動では「田んぼの先生」「畑の先生」「金山里山の会」等、地域の方にお世話になることが多いです。その方たちと接することで人と人のつながりや感謝の気持ちも生まれます。地域の方にはいつも本当にお世話になり感謝しております。今後とも学校教育活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。



<1・2年生>枝豆の種植え



<1・2年生>サツマイモの苗植え



<1年生>アサガオの水やり



<2年生>野菜の観察



<5年生>コナラの植樹



<環境美化委員会> (全校)
花の植え替え

この他にも、3年生はホウセンカ、4年生はヘチマを育てています。